

## 人吉市次世代育成支援行動計画（後期計画）重点事業実施状況・平成26年度実施計画

### 1 安心して産み育てられるまちづくり

No.	事業名等	事業内容	担当課	策定時 (H20年度)	後期目標	平成25年度実績と26年度計画	
						達成状態	取り組み
1	母子・父子健康手帳交付および両親学級	母性父性の意識を高め、妊娠出産に関する情報を提供。	保健センター	父親参加率 16.5%	30%	22%	<p>【25年度実績】年間24回実施。294件の母子手帳交付者に対し、両親学級参加者255件。その内父親参加者65件。両親学級に参加している父親は、真剣に話を傾け、メモをとっている方が増えているように思われる。 ※達成率：母数は母子手帳等交付件数</p> <p>【26年度計画】父親の参加率が前年度より上がった。今後も広報等を活用し、父親の参加を呼びかける。父親が参加しやすい両親学級の方法を検討していく必要がある。</p>
2	育児学級	保育園、幼稚園、小学校などで育児・食育・歯科指導実施。	保健センター	実施回数 年10回	年20回	年28回	<p>【25年度実績】保育園・幼稚園・小学校へ虫歯予防、BPプログラム、お父さん教室等28回実施した。</p> <p>【26年度計画】今年度は、保育園や小中学校フッ素洗口事業導入に伴う、虫歯予防に関する健康教育等、前年度の内容に加え、口腔衛生に関する取組が増えることが予測される。実施回数は後期目標である年20回をめざす。</p>
3	5歳児健康相談	発達に関するアンケート調査を実施し、希望者への助言を実施。	保健センター	相談件数 未実施	年30件	49件	<p>【25年度実績】5歳児相談対象者は、305人。相談者は、49人。心理士及び保健師、地域療育センター関連スタッフ(OT、ST、療育相談員)等が、相談に対応する。</p> <p>【26年度計画】昨年と同様今年度も実施。5歳児および就学に関する相談については、随時依頼により実施していく予定。</p>

No.	事業名等	事業内容	担当課	策定時 (H20年度)	後期目標	平成25年度実績と26年度計画	
						達成状態	取り組み
4	乳児家庭全戸訪問事業	生後4か月までの乳児がいる家庭を訪問し、情報提供や助言を行なう。	保健センター	訪問率 未実施	90%	99.3%	<p>【25年度実績】出産後、主に1か月の乳児に対し、助産師及び保健師にて、乳児家庭全戸訪問を実施。267件中265件(99.3%)に情報提供や助言を行った。2件のみ面会できなかった。(里帰りのため)その後、7～8か月健診にて面会できた。</p> <p>【26年度計画】前年と同様、全戸訪問を実施し、養育困難な家庭の早期発見、子育ての悩み解消に努める。</p>
5	発達相談	発達面で心配のある乳幼児について、心理判定員が発達相談を実施。	保健センター	相談可能数 年48人	年96人	104人	<p>【25年度実績】主に就学前までの幼児で、発達面に心配のある方を対象に実施。保健センター主催の発達相談73件。球磨圏域主催分21件、事後指導10件合わせて104件。</p> <p>【26年度計画】今年度も現状維持。</p>
6	ふれあい遊びの教室	こどもとのかかわり方に不安のある保護者に対し、遊び方やしつけの教室を実施。	保健センター	未実施	年24回	年45回	<p>【25年度実績】年間45回実施。述べ参加者数親481人。子供546人。合計1,027人参加。参加者の反応も良く、子育ての悩み解決の場となった。参加者が増えてきたため、0歳児と1、2歳児の教室を別けて実施。それぞれを隔週で行った。</p> <p>【26年度計画】今年度は、0歳児の参加者がさらに多くなり、6か月までの乳児を対象とした親子ふれあい教室を別日に設け、隔週にて実施。</p>

No.	事業名等	事業内容	担当課	策定時 (H20年度)	後期目標	平成25年度実績と26年度計画	
						達成状態	取り組み
7	子育て親育ち講座	親育ち支援講座を実施し、子育てや親としての役割、母親同士の交流を行なう。	福祉課	未実施	年2回	【実施】 年2回	<p>【25年度実績】 講師役のファシリテーター4人により、NP講座を5～6月と9～11月の2回実施。</p> <p>-----</p> <p>【26年度計画】 引き続き年2回の子育て親育ち講座を開催。</p>
8	子育て情報誌の発行	子育てに役立つ情報や医療マップ等を一冊にまとめた子育て情報誌を作成・配布。	福祉課	利用度 27.5%	60%	発行・配布	<p>【25年度実績】 子育て情報誌を乳児家庭訪問時や出生・転入時に配布した。</p> <p>-----</p> <p>【26年度計画】 引き続き出生・転入家庭へ窓口で配布。</p>
9	ホームページの充実	市のHPに子育て専用コーナーを設け、子育て支援情報を提供。	福祉課	利用度 26.5%	40%	取組継続	<p>【25年度実績】 ほっとステーション丸ちゃんクラブの子育て情報を、ブログとfacebookを使って広報。情報提供を行うママボランティアの人材確保を進めた。</p> <p>-----</p> <p>【26年度計画】 引き続きボランティア養成による情報提供の仕組みづくりを進めていく。</p>

No.	事業名等	事業内容	担当課	策定時 (H20年度)	後期目標	平成25年度実績と26年度計画	
						達成状態	取り組み
10	人吉球磨地域療育支援センター	療育の相談や児童デイサービスを行い、子どもの健全な育成と、親子への支援を実施。 ※児童デイサービスについてはH24.4.1～児童福祉法の一部改正に伴い「障がい児通所支援」に変更	福祉課	待機児童 5人	減らす	待機児童 なし	<p>【25年度実績】 平成26年3月31日現在で待機児童なし。</p> <p>-----</p> <p>【26年度計画】 引き続き実施。</p>
11	特別支援教育	特別な支援を必要とする子どもに、学校生活上の介助・学習指導上の支援等を行う。	学校教育課	支援員 7人	増やす	15人	<p>【25年度実績】 学校の実態に応じた支援員の数を確保し、学校生活上の介助・学習指導上の支援等を行うために、支援員の研修を充実させ、支援員の質の向上を図った。</p> <p>-----</p> <p>【26年度計画】 学校の実態に応じた支援員の数を確保し、学校生活上の介助・学習指導上の支援等を行うために、支援員の研修を充実させ、支援員の質の向上を図る。</p>

2 子育てを地域で支えるまちづくり

No.	事業名等	事業内容	担当課	策定時 (H20年度)	後期目標	平成25年度実績と26年度計画	
						達成状態	取り組み
12	つどいの広場事業	保護者と子どもたちが気軽に交流できる場を設置し、相談や子育て情報の提供を行う。	福祉課	設置数 1か所	2か所	設置数 1か所	<p>【25年度実績】 「ほっとステーション九ちゃんクラブ」の機能をさらに発展させ、利用者と地域住民との交流をはかるため、おでかけ九ちゃんを実施。地域の民生委員等にも参加をいただき、情報の共有を図ることができた。また、イクメン講座を実施し、子育て中のお父さんの悩み・相談や情報提供をすることができた。</p> <p>-----</p> <p>【26年度計画】 「ほっとステーション九ちゃんクラブ」の機能をさらに発展させ、利用者と地域住民との交流をはかるため、おでかけ九ちゃんを実施。利用者の掘り起こしにつなげる。</p>
13	地域での交流の場づくり	地域の縁がわ事業など、地域で多世代間交流ができる拠点づくりを支援する。	福祉課	箇所数 2か所	増加	箇所数 2か所	<p>【25年度実績】 大柿町内、瓦屋町内の2か所で「お出かけ九ちゃん」を実施し、地域の多世代間交流を図ることができた。</p> <p>-----</p> <p>【26年度計画】 引き続き情報提供を行い、地域の縁がわ等との世代間交流を図る。</p>
14	保育サポーター養成講座	子育て支援の担い手確保のため、専門的な子育て支援技術を習得する養成講座を実施。	福祉課	登録者数 未実施	40人	登録者数 22人 H22に 15人 H23に 6人 H24に 1人	<p>【25年度実績】 1/18、1/25、2/1の3日間、人吉市認定保育サポーター養成講座を開催。7人の受講があり、3人がサポーターとして登録。</p> <p>-----</p> <p>【26年度計画】 引き続き認定保育サポーター養成講座を年1回開催し人材発掘を進める。</p>

No.	事業名等	事業内容	担当課	策定時 (H20年度)	後期目標	平成25年度実績と26年度計画	
						達成状態	取り組み
15	あいさつ運動の実施	学校や地域で子どもたちと笑顔であいさつをかわし、住民同士が声をかけあうあいさつ運動を実施。	社会教育課	実施校区 4小中校区	全校区	全校区	<p>【25年度実績】 全校区で実施</p> <p>-----</p> <p>【26年度計画】 全校区で実施</p>
16	学校支援活動	学校支援ボランティアの登録・活用により、学校・家庭・地域が一体となって学校教育を支援する活動を全校区で進める。	社会教育課	実施校区 4小中校区	全校区	4小中校区	<p>【25年度実績】 ボランティア登録者 290人 学校支援活動の実施 152回 学校支援活動延べ人数 1065人 ※その他集計できなかった活動も多数あり</p> <p>-----</p> <p>【26年度計画】 ボランティア登録者、活動実績とも、前年度比増を目指す。 新たなボランティアの獲得や家庭・地域の理解を図るため、広報・周知活動を強化する。</p>
		地域の住民及び保護者等の学校運営への参画等を進め、学校と地域住民等との信頼関係を深めることにより、知・徳・体の調和のとれた児童・生徒の育成を目指す。	学校教育課	実施校 人吉一中	人吉一中	一校指定	<p>【25年度実績】 人吉一中の他、新たに人吉東小、東間小の計3校を学校運営協議会実施校として指定し、学校運営の改善や、児童生徒の健全育成を図った。</p> <p>-----</p> <p>【26年度計画】 引き続き人吉一中校区(人吉東小、東間小、人吉一中)において学校運営協議会を設置し、更なる取組の充実を図る。</p>

No.	事業名等	事業内容	担当課	策定時 (H20年度)	後期目標	平成25年度実績と26年度計画	
						達成状態	取り組み
16	学校支援活動	夏季休業日や放課後を使って、地域の教育力を活用した児童生徒の学力の向上を目指した取組を推進する。	学校教育課	実施校区 全校区	全校区	全校区	<p>【25年度実績】 夏季休業日は市内小学校の3年生、放課後は、4～6年生の希望者を対象に、学力向上のため地域の教育力を活用し、学習支援及び学習意欲を高める取組を実施する。また、小学校2年生の希望者を対象に、基礎学力の向上のために花まる学習会の教材を活用し、人吉市花まる教室を開講した。</p> <p>【26年度計画】 地域の教育力を活用し、引き続き夏季休業日は市内小学校の3年生、放課後は、4～6年生の希望者を対象に学力向上のためパワーアップ教室を開講し、学習支援及び学習意欲を高める取組を実施する。また、花まる学習会の教材を活用し、引き続き小学校2年生の希望者を対象に、基礎学力の向上のために、人吉市花まる教室を実施する。</p>
17	ファミリーサポートセンター事業	一時的に子どもを預ける必要があるとき、地域において預かりを行う相互援助活動を実施。	福祉課	設置数 未実施	1か所	【実施】 1か所	<p>【25年度実績】 人吉市社会福祉協議会に委託し、「ファミリーサポートセンターひとよし」設置。 会員数143人、年間利用件数318件。</p> <p>【26年度計画】 活動内容のさらなる周知を図り、会員数と利用実績の増を目指す。病後児預かりを実施する。</p>

## 3 家庭と仕事が両立できるまちづくり

No.	事業名等	事業内容	担当課	策定時 (H20年度)	後期目標	平成25年度実績と26年度計画	
						達成状態	取り組み
18	広報等での意識啓発	企業内で子育て家庭に配慮している取り組みを紹介し、事業所への意識啓発を進める。	保健センター	掲載数 未実施	年6回	0回	【25年度実績】 実績なし。 【26年度計画】実施している企業を調査し、事業所への意識啓発を実施する。
19	職場でのお父さん学級	事業所に出向き、従業員向けの子育て講座「お父さん学級」を開催。	福祉課 保健センター	事業所数 未実施	年2か所	1か所	【25年度実績】市の職員を対象に実施。34名の参加。「健やか子育てのために」というテーマで実施。アンケートには、「発達障害への関わりを学び、これからの子育てに役立てます」と記入された方が殆どだった。 【26年度計画】今年度は、他との事業の実施状況を見ながら検討し、実施する予定。
20	月1回の親と子のふれあい日	月に1日「親と子のふれあいの日(仮称)」を設定し、学校・事業所の協力により家庭での親子のふれあう時間を確保。	社会教育課	実施家庭割合 未実施	70%	検討中	【25年度実績】毎月第1日曜日「家庭の日」にちなむ県青少年育成県民会議主催行事に学校単位で参加 【26年度計画】検討中

No.	事業名等	事業内容	担当課	策定時 (H20年度)	後期目標	平成25年度実績と26年度計画	
						達成状態	取り組み
21	病児・病後児保育事業	就学前～小学校低学年児童が病気により保育園等に預けられない時、預かりを行う。	福祉課	箇所数 1か所	2か所	箇所数 1か所	<p>【25年度実績】 利用実績は21年度676人、22年度944人、23年度873人、24年度641人、25年度767人でした。</p> <p>-----</p> <p>【26年度計画】 市内の小児科を持つ医療機関すべてと、再度調整し、保育所にも打診する。</p>
22	ショートステイ事業	保護者が病気になった時など、児童養護施設等で児童を短期間預かる事業。	福祉課	未実施	代替実施	未実施	<p>【25年度実績】 未実施。</p> <p>-----</p> <p>【26年度計画】 市内に児童養護施設がないことから、引き続き里親を含め、委託先の検討を行う。</p>

## 4 心身ともにたくましい子どもが育つまちづくり

No.	事業名等	事業内容	担当課	策定時 (H20年度)	後期目標	平成25年度実績と26年度計画	
						達成状態	取り組み
23	親子すこやか教室	市内小学校の親子を対象に、出前健康教室を実施。食育や運動など親子の健康作り実施を支援する。	保健センター	実施校数 年1校	年4校	0校	<p>【25年度実績】養護教諭会議にて、増進計画に基づき、児童への生活習慣病予防教育を実施したいという意向を伝え、平成26年度、生活習慣病予防の取り組みを考えている学校があれば、タイアップをお願いしたいと依頼する。</p> <p>【26年度計画】養護教育会議にて、第2期人吉市健康増進計画策定後、再度、健康教育のタイアップについての依頼をする。</p>
24	歯科保健指導事業	市内保育園、幼稚園、小学校を歯科衛生士が巡回し、歯磨きの指導等を行う。	保健センター	実施回数 年12回	年22回	9回	<p>【25年度計画】6月の虫歯予防月間において依頼件数5件。実施園から虫歯予防として今後も継続して取り組んでいきたいと思う。</p> <p>【26年度計画】今年度は、フッ素洗口事業が、小中学校、保育園でも始まる予定。それに関連する口腔に関する健康教育が依頼により随時実施となる予定。</p>
25	食育推進のための基本計画策定	市内全体として食育を推進するための施策を検討し、計画的に実施。	保健センター	未策定	策定実施	策定実施 平成26年3月	<p>【25年度実績】食育推進会議 年4回実施。各団体が、何をしているかの情報交換をし、実施状況を知り課題を把握。</p> <p>【26年度計画】情報共有し、目標に向かい取り組む。</p>

No.	事業名等	事業内容	担当課	策定時 (H20年度)	後期目標	平成25年度実績と26年度計画	
						達成状態	取り組み
26	人吉っ子アドバイザーの配置	いじめ・不登校に対し、個別相談や専門機関の紹介など支援するアドバイザーを設置。	学校教育課	認知度 未実施	50%	アドバイザー 4人	<p>【25年度実績】 アドバイザーを4人に増員した。人吉一中と人吉二中にアドバイザーを各1人配置し、核学校との情報共有と連携を図り、適応指導教室及び個別相談を充実させ、不登校児童・生徒の減少に努めた。</p> <p>-----</p> <p>【26年度計画】 継続してアドバイザーを4人に配置し、各学校との情報共有と連携を図り、適応指導教室及び個別相談を充実させ、不登校児童・生徒の減少に努める。</p>
27	家庭教育学級	保育園、幼稚園、小中学校において、保護者に対し家庭教育の重要性について学習する機会を提供する。	社会教育課	実施回数 年15回	年25回	指定校数 20校 実施回数 25回	<p>【25年度実績】 指定校数：11保育・幼稚園 6小学校、3中学校 計20校(園) 実施回数：25回</p> <p>-----</p> <p>【26年度計画】 指定校数：9幼保、6小中 計15校(園) 実施回数：20回 実施回数等は減少するが、他校(園)の講座を受講できるようにし、受講者数の増を図る。</p>
28	総合型地域スポーツクラブ	誰もが気軽にスポーツや文化活動を楽しみ、「ひとづくり」「まちづくり」を推進する。	社会教育課	試行	18種目 450人	実施 15種目 174人	<p>【25年度実績】 昨年度より2種目増の15種目で教室活動が行われたほか、クラブ交流会等を行った。</p> <p>-----</p> <p>【26年度計画】 引き続き活発な教室活動を展開するためにも、体験教室を実施するなど、会員の獲得に努め、クラブの安定的運営を図る。</p>

## 5 子どもと子育て家庭にやさしいまちづくり

No.	事業名等	事業内容	担当課	策定時 (H20年度)	後期目標	平成25年度実績と26年度計画	
						達成状態	取り組み
29	子育て応援店の登録数拡大	県の「子育て応援団」制度の周知と登録数拡大を進め、子ども連れで利用しやすい店舗を増やす。	福祉課 保健センター	登録数 44か所	55か所	未実施	【25年度実績】 未実施、登録数に変更なし。
							【26年度計画】 引き続き、実施方法、プログラムを検討。既存登録店舗の利用状況、意識啓発を進め、併せて制度の周知を図る。
30	児童館代替施設の整備	児童館の代替施設の検討を行い、後期計画期間内の整備を進める。	福祉課	設置数 未実施	1か所	未実施	【25年度実績】 未実施。
							【26年度計画】 見直しを行う。